



2021年10月20日

各 位

会 社 名 川本産業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 福井 誠
(コード：3604、東証第2部)
問 合 せ 先 取締役執行役員経営企画室室長 吉田 康晃
(TEL. 06-6943-8951)

2022年3月期 第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月11日に「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結・個別の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,300	百万円 280	百万円 310	百万円 210	円 銭 36.23
今回予想(B)	15,090	350	410	330	56.94
増減額(B-A)	1,790	70	100	120	—
増減率(%)	13.5	25.0	32.3	57.1	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	15,568	796	830	673	116.29

(2) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 28,000	百万円 800	百万円 850	百万円 590	円 銭 101.80
今回予想(B)	30,000	820	880	610	105.25
増減額(B-A)	2,000	20	30	20	—
増減率(%)	7.1	2.5	3.5	3.4	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	30,872	1,305	1,368	1,370	236.49

(3) 2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,300	百万円 200	百万円 130	円 銭 22.43
今回予想(B)	14,220	590	520	89.72
増減額(B-A)	1,920	390	390	—
増減率(%)	15.6	195.0	300.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	14,453	555	468	80.76

(4) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 25,700	百万円 550	百万円 380	円 銭 65.57
今回予想(B)	28,000	940	770	132.86
増減額(B-A)	2,300	390	390	—
増減率(%)	8.9	70.9	102.6	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	28,872	965	1,100	189.87

2. 業績予想の修正理由

当第2四半期累計期間において、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が増加し、コンシューマ事業のカタログ通信販売及びインターネット通信販売事業者に対する感染管理製品の売上が計画以上となりました。また、専門店に対する育児用品等の販売も好調に推移いたしました。経費面では、同期間において緊急事態宣言が再発令され、不要不急の外出や出張の制限を継続したことで計画より経費が減少いたしました。加えて、保有していた上場株式の売却により、投資有価証券売却益88百万円が特別利益に計上され、親会社株主に帰属する四半期純利益が増加しております。

個別業績予想数値の修正では、上記理由に加え、子会社である浙江川本衛生材料有限公司からの配当金258百万円が営業外収益に計上されたことにより、経常利益及び四半期純利益が増加しております。

通期の業績予想につきまして、足元では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は減少しておりますが、第6波と呼ばれる新規感染者の増加が予想される報道も一部あり、事業環境の見通しは不透明な状況にあります。今後、事業環境を注視し、業績予想に修正が必要と判断した際には、速やかにお知らせいたします。

以上